



Subaru

# 男声合唱団 ニュース№618 17. 7. 25

## 多彩な合唱交流！昴「ぶどうとかたばみ」「このみち」を熱唱！市内南部合唱発表会開催で 7月23日

□ 7月23日(日)13:30より天王寺区民センターで「2017年市内南部地域合唱発表会」が開催されました。今年は新たな合唱団の参加もあり、全体で16団体が参加しました。猛暑日の中、早朝より集まり、日頃各地域で活動・奮闘している合唱団が得意の2曲を発表。さまざまなジャンルの合唱曲や創作曲を歌い、聴き合う合唱交流の場となりました。昴は12月3日(日)の第11回コンサート曲の中から「ぶどうとかたばみ」「このみち」の2曲を熱唱しました。ピアノ伴奏は西應静さん。参加者は全35名でした。



□ また本並先生指揮の「関西紫金草合唱団」は「紫金草物語第7章」「ターハイ(海よ、故郷)」の2曲、「ロシア民謡合唱団コスモス」は「スリコ」「チャイカ(かもめ)」の2曲を披露しました。また昴のメンバーが参加している合唱団では、沖縄支援行動の中で生まれた創作曲を歌う「ちばりよー沖縄」が伊藤さんの指揮で「祈りの海」「やんばるの森の小さな命」を、また「大阪シルバー合唱団明日歌」が「花をおくろう」「青い空は」を、「キアラ・コンパーニア」が「おやすみ」「O clap your hands」を合唱しました。

### 大阪市内南部地域合唱発表コンクール結果

- シード 男声合唱団昴
- 合唱の部推薦
 

いちごハウス	大阪府庁うたごえ合唱団
新婦人中央支部うたごえサークル	ルンルン ロシア民謡合唱団コスモス
関西紫金草合唱団	キアラ・コンパーニア
グリーンコーラス	ちばりよー沖縄
- 小編成の部推薦 小町
- 交流の部推薦 大阪シルバー合唱団明日歌
- ジェーブシカ
- ひだまり

	南部合発		
	<b>審査員講評</b>		
		平成29年7月23日	於:天王寺区民センター
審査員	ぶどうとかたばみ	この道	全 体
A	・素晴らしいです ・迫力ありました	・響きがよかった ・少し下がりきれないところがあった のは残念です	・2曲とも自信を持って歌っている のがよくわかります ・練習量に裏打ちされているんだと 思います
B	・男声の強さ、盛り上がり方に 感動しました	・情景が浮かぶような深い歌でした	・人数も増えて素晴らしいです
C	・はじめて聴きましたが、さすがに鼻 よく練習されていて声が出て 揃っていました	・この道…どんな道を行こうとして いるのか、もっと明るく自信をもっ て、みんなを「この道」に案内して 下さい	・12月のコンサートの大成功に向け 更に練習を積み上げ、歌い手が益々 広がることを期待します
D			・声の厚み・響き、ほんとに素敵です ・BSは聴かせるところ出て、TNは高い 音すつきりと抜けるような声出せれ ばいうことなし
E	・ハーモニーと迫力 (少し乱れる部分あり)	・よし	・ハーモニーと迫力
F	・やわらかい中にも力強い発声で 感動的でした	・メロディーパート、もっと感情を 入れたら (エスプレッシーヴォな 歌い方)	
G	・大迫力の男声合唱は大好きです ( )	・指揮と合唱の一体感が素晴らしい です	
H	・さすがの迫力	・男声の大合唱ですのに、叙情的に 美しく旋律を歌われていました	・静さんのピアノ、さすが!!
I	・低音が地の底からわきあがってくる みたいで、ちょっと怖かったです それだけ本物やということですね	・きれいな曲ですね ・女声でも歌ってみたい…	・人数も迫力もさすが! です ・パワーが半端でないです。 別格です
J			・男性だけでこの大人数の合唱を 聴くのは初めてで、とても大きな 力強さと迫力を感じた
K	・言葉の頭、やや不鮮明な所があるが 男声合唱、堪能させてもらいました。 ・ p ~ f しっかり差がついていて 気持ちがよかった	・「この道」の男声合唱も なかなかいいです。	・今年の選曲、結構歌いこんだ曲で しょうか、安心して聞きほれて します。
L	・ルル…のところで、やや走るところ があるのが惜しい。でも、迫力満点 pも上手になられましたね。 (全体コメントなし)	・男声のこの曲は初めて聴きますが、柔らかい出だしが素敵です ・「この道」の「ち」が、難しいのですが、ときどききつくなります ・ラララ…のところは、明るく希望に満ちて素敵です ・「何かなにかあろうよ…」の「よ」はクレッシェンドでしっかりと、 ラストのデクレッシェンドは、もう一工夫を。鼻ならできます。	
M	・男性合唱の醍醐味を感じました (全体コメントなし)	・この道の先に何かがあるよ…とても希望を感じさせる歌!! とてもいいです。 ・BS音をしっかり支えていて、とても安定感がありました。	



撮影：西島国介氏

合唱発表会当日の審査員(昴代表)の榎本さんから上記「審査員講評」をまとめていただきました。ありがとうございました。また当日の感想も寄せていただきました。(昴ニュース編集子)

昨日はお疲れさんでした。

予選免除ということもあって、少々気のゆるみがあったと自戒しています。LICでは真剣勝負で挑みたいと思っています。

さて、初めての審査員でしたが、各団体のレベルがあがっていることを痛感しました。我々もしっかり練習して高年齢にひるむことなく、現状の死守と更に上を目差して行きたいと、気持ちを新たにしているところです。

他の審査員の昴に対する講評を添付の通りまとめましたので、参考にしてください。(誤字一部修正しています)(2017.7.24)

## 合唱発表会の2曲・「日中友好のつどい」コンサート曲目の最終レッスンをを行う 7月21日

□7月21日(金) 18:00~20:30 昴定例レッスンが開催されました。佃さんの体操と伊藤さんのヴォイストレーニングのあと、本並先生の指揮で、7月23日(日)市内南部合唱発表会で演奏する曲目「ぶどうとかたばみ」「このみち」を、本番を想定して暗譜で舞台上に立った形で練習しました。休憩後、引き続き7月25日(火)18:00から開催される「日中友好のつどい」でうたう「歓びのナーダム」「仕事の歌」「大海 故郷」「Six pence」をレッスンしました。ピアニストは森二三さん。参加者は全36名でした。

(訂正とおわび)「昴ニュース」616号・617号に記載しました「日中友好コンサート」の開演時間を誤記していました。正しくは「18:00開演」です。訂正いたします。